

CFD - 100

CFカードコピーマシン

取扱説明書

(有)デンノー

2005.06.10

目次

はじめに	2
製品概要	2
梱包内容の点検	2
ユーザー登録カード	2
語句の説明	3
第1章 基本ハード仕様	4
1.1 パネル	4
(1) 表面パネル	4
(2) 後面	5
1.2 表示	6
(1) ブザー	6
(2) 7セグメントLED	6
1.3 CFカードのセット	8
(1) CFカードの挿入	8
(2) CFカードのセットエラー	8
1.4 基本仕様	9
第2章 操作	10
2.1 コピー	10
2.2 比較	11
2.3 オプション機能	12
(1) データ消去(クリアモード)	12
(2) プログラムのバージョン表示	13
(3) 動作音設定	13
2.4 注意	13

(有)デンノー 141-0031 東京都品川区西五反田3-9-15 吉田ビル202
TEL: 03-3493-2876 FAX: 03-3493-2954

<http://www.dennou.info>

はじめに

このたびはCFカードコピーマシンCFD-100をお買いあげいただきましてありがとうございます。

CFD-100を正しくご使用いただくため、この説明書は必ずお読みください。またお気付きの点などございましたら、ご遠慮なく連絡くださるようお願いいたします。

製品概要

CFD-100は、CFカードの1対1のコピーマシンです。TrueIDEモードを使用して30GB程度までのCFカードをコピーできます。PCカードATAモードは使用できません。CFカード用の手軽な量産用コピーマシンとして使用できます。

1キーの操作でコピー、比較を簡単に行え、また持ち運びに便利のように小型、軽量です。

梱包内容の点検

CFD-100がお手元に届きましたら、輸送上の破損や欠品が無い点検してください。もし破損、欠品等ございましたら、電話連絡後、前ページの住所までご返送ください。

CFD-100梱包内容

1. CFD-100本体	-----	1台
2. ACアダプタ	-----	1個
3. ユーザー登録カード	-----	1枚
4. 保証書	-----	1枚
5. 取扱説明書(本書)	-----	1冊

ユーザー登録カード

ユーザー登録カードに必要事項を書き込んだ後、返送してください。

新製品の発表、ハードやソフトの不良など/デンソーとお客様との大切な連絡手段となります。

語句の説明

本書内で使用される語句を説明します。

(1) C F カード

Compact Flash カードの略です。

(2) C H S モード

C F カードをアクセスする方法の 1 つです。C F カードをアクセスするためにシリンダ番号 (C)、ヘッド番号 (H)、セクタ番号 (S) を設定してアクセスします。通常、*CFD - 100* はこの方法でコピー、比較を行います。

(3) L B A モード

C F カードをアクセスする方法の 1 つです。セクタを 0 からの連続するアドレスで表します。通常、*CFD - 100* ではこのモードを使用しません。

(4) ダブルモード

通常 *CFD - 100* ではコピー動作と比較動作は別々に行われますがコピー動作後、連続して比較動作を行うモードをダブルモードと呼びます。

COPY キーを 1 秒以上押すとダブルモードになります (1 秒未満の場合は通常のコピー動作のみになります)。

(5) クリア機能

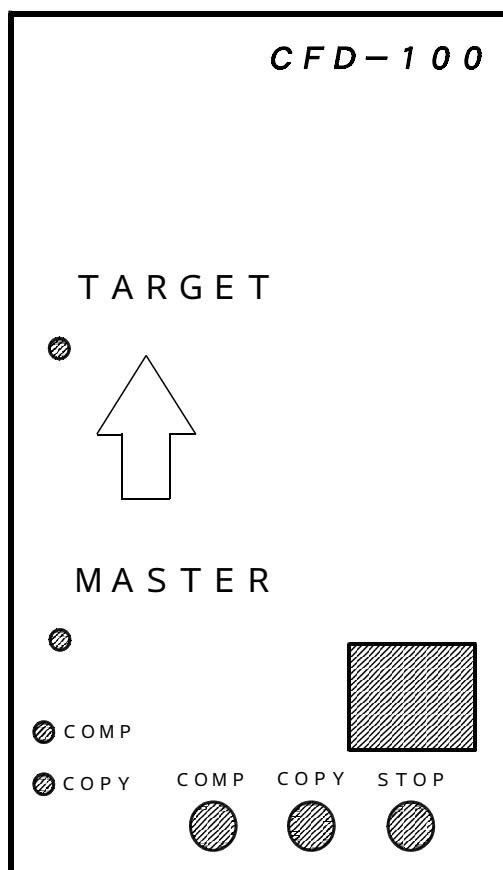
C F カードの他用されたくない重要なデータを廃棄したいときに、内部のデータを完全に消去してしまう機能です。C F カード全部のセクタに 00H または FFH を上書きします (コピー動作の前にターゲット C F カードに行く必要はありません)。

ターゲット側 C F カードのみに行われます。クリア機能を使用するときはマスタ側に C F カードを接続しないで下さい。

第 1 章 基本ハード仕様

1.1 パネル

(1) 表面パネル



マスタCFカード用コネクタ（側面）

マスタCFカードを差し込みます。CFカードの記入面が上になります。

ターゲットCFカード用コネクタ（側面）

ターゲットCFカードを差し込みます。CFカードの記入面が上になります。

マスタCFカード用LED

マスタCFカードへのアクセスを表わします。マスタCFカードからのアクセス応答信号により赤色に点灯します。

ターゲットCFカード用LED

ターゲットCFカードへのアクセスを表わします。ターゲットCFカードからのアクセス応答信号により赤色に点灯します。

COMP表示LED

COMPARE（比較）動作中かどうかを表わします。

COPY表示LED

COPY（コピー）動作中かどうかを表わします。

7セグメントLED

動作の経過や結果を表示します。動作スタート時にCFカードの容量、動作中に現在何%のコピー、比較が終わったか、動作終了時に結果を表示します。詳細は1.2(2)7セグメントLEDを参照してください。

COMPキー

押すとCOMPARE（比較）を開始します。動作中は意味を持ちません。

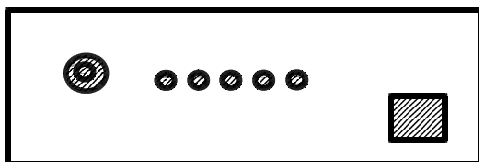
COPYキー

押すとCOPY（コピー）を開始します。動作中は意味を持ちません。

STOPキー

動作を途中で中断する場合に押します。

(2)後面



DCジャック

ACアダプタからのコード（DCプラグ）を接続します。付属のACアダプタ以外は接続しないで下さい。CFD-100や接続したCFカードが壊れる場合があります。

CFD-100電源スイッチ

CFD-100の電源をON/OFFします。コピーや比較動作中には操作しないでください。

1.2 表示

(1) ブザー

短音は動作がOKであることを表わし、長音は動作がエラーであることを表わします。

(2) 7セグメントLED

7セグメント2桁のLEDで状態などの表示を行います。

待機時、CFカードの差し込み状況を数字の下の「.」(ドット)で表します。マスタCFカードを差し込むと左に、ターゲットCFカードを差し込むと右に「.」を表示します。動作時は消えます。

比較、コピー開始時にマスタCFカードから情報を読み取り、短音1回でCFカードの容量、短音2回で比較やコピーの方式、短音3回で動作を開始します。

また、動作終了時や待機時に結果や状態を表わします。

容量表示(例)(短音1回)

「6 4」 - - - - - 64 Mbyte
「0 2」 + 「5 6」 - - - 256 Mbyte
「1.0」 - - - - - 1 Gbyte
「2.2」 - - - - - 2.2 Gbyte

方式表示(短音2回)

CH - - - - - CHSモードで動作
dC - - - - - CHSモードで動作(ダブルモード)
on - - - - - 動作開始
do - - - - - ダブルモードで動作開始
Cr - - - - - クリアモード
dr - - - - - クリアモードで動作(クリアモードでのダブルモード)

%表示(短音3回以降)

00~99まで動作が終了した割合を"% "表示します。また、このとき5秒間に1秒程度、方式表示も行います。

状態表示

ry (ry)	- - - -	レディー状態
on (on)	- - - -	動作開始 (CFカードへの電源ON)
ok (ok)	- - - -	結果OK
EA (EA)	- - - -	マスタエラー (%表示と交互表示)
Er (Er)	- - - -	途中結果エラー (%表示と交互表示)
ES (ES)	- - - -	STOPキー停止 (%表示と交互表示)
C0 (C0)	- - - -	マスタCFカードと接続できず
C1 (C1)	- - - -	ターゲットCFカードと接続できず
C2 (C2)	- - - -	マスタCFカードと初期通信できず
C3 (C3)	- - - -	ターゲットCFカードと初期通信できず
CE (CE)	- - - -	CFカードがセットされていない
CC (CC)	- - - -	必要ないマスタCFカードがセットされている

1.3 CFカードのセット

(1) CFカードの挿入

マスタとターゲットのCFカードはCFD-100本体の左側面に挿入します。通常、CFカードの型名印刷面が下、記入面が上になります。マスタCFカードが手前、ターゲットCFカードが奥になります。

電源が投入されており、待機状態であれば挿入状態を確認できます。マスタCFカードを挿入すると真ん中に「.」(ドット)、ターゲットCFカードを挿入すると右端に「.」が表示されます。

マスタとターゲットのCFカードの位置を間違えないで下さい。逆にセットすると大切なマスタCFカードのデータが失われます。

(2) CFカードのセットエラー

「CE」エラー

コピー、比較の動作開始時に、マスタCFカードがターゲットCFカードが挿入されていない場合にこのエラーになります。マスタおよびターゲットCFカードをしっかり奥まで挿入して「.」が2つ点灯しているのを確認して下さい。

「CC」エラー

クリアモードの動作開始時に、マスタCFカードとターゲットCFカードの両方が挿入されている場合にこのエラーになります。クリアモード時はマスタカードは必要ないため、マスタCFカードを抜き、ターゲットCFカードだけにして下さい。

1.4 基本仕様

(1) CFD-100本体

外形寸法

33 (H) × 101 (W) × 166 (D) mm

(コネクタなどの突起物は除く)

重量

515 g

使用環境

- ・動作温度 5 ~ 40
- ・保管温度 - 10 ~ 60
- ・湿度 20 ~ 80% (但し、結露しないこと)

(2) CFD-100用ACアダプタ

外形寸法

21 (H) × 33 (W) × 43 (D) mm

(コネクタ、ケーブルなどは除く)

重量

75 g

使用環境

- ・入力 AC 100 ~ 240 V
- ・出力 DC 5 V、1 A
- ・動作温度 5 ~ 40
- ・保管温度 - 10 ~ 60
- ・湿度 20 ~ 80% (但し、結露しないこと)

第 2 章 操作

2.1 コピー

- (1) *CFD-100* に AC アダプタからのコードを接続し、AC アダプタを AC 100 V のコンセントに接続します。*CFD-100* の電源スイッチを押し電源を入れます。「r y」が表示されます。
- (2) マスタ CF カードとターゲット CF カードをセットします (1.3 CF カードのセット参照)。
- (3) COPY キーを押します。COPY キーを押す長さが 1 秒未満の場合はコピー動作のみを行います。
COPY キーを 1 秒以上押し続けるとコピーと比較のダブルモードになります。ダブルモードの場合、コピー動作終了後、自動的に比較動作を行います。方式表示は「d C」になります。
- (4) COPY (コピー) 動作が終了した後、ターゲット CF カードを取り外します。
完璧をきする場合、コピー動作後、ターゲット CF カードを取り外す前に COMP キーを押し、比較動作を行ってください。ただし、ダブルモードでコピーした場合は比較動作は必要ありません。
- (5) 他の CF カードにもコピーする場合は (2) から繰り返します。
- (6) 終了する場合はマスタ CF カードを取り外し、*CFD-100* の電源を切ります。

2.2 比較

- (1) *CFD - 100*にACアダプタからのコードを接続し、ACアダプタをAC100Vのコンセントに接続します。*CFD - 100*の電源スイッチを押し電源を入れます。「ry」が表示されます。
- (2) マスタCFカードとターゲットCFカードをセットします(1.3 CFカードのセット参照)。
- (3) COMPキーを押します。
- (4) COMPARE (比較)動作が終了した後、ターゲットCFカードを取り外します。
- (5) 他のCFカードも比較する場合は(2)から繰り返します。
- (6) 終了する場合はマスタCFカードを取り外し、*CFD - 100*の電源を切ります。

2.3 オプション機能

(1) CFカードデータ消去(クリアモード)

*CFD-100*は他用されたくないCFカードのデータをすべてクリアする機能が付いています。これは、すべてのセクタにデータ00HやFFHを書き込み、ファイルやその残骸を完全に無くしてしまうものです。再フォーマットするよりも強力です。ただし、通常のコピー動作を行う前にCFカードデータ消去操作を行う必要はありません。

以下に操作方法を説明しますが、この操作を行った後にデータを復活させることはできませんので、気を付けてご使用ください。

*CFD-100*にACアダプタからのコードを接続し、ACアダプタをAC100Vのコンセントに接続します。*CFD-100*のCOPYキーとSTOPキーを押しながら電源スイッチを押し電源を入れます。7セグメント表示が「Cr」になったのを確認し、COPYキーとSTOPキーを押すのを止めます(電源ON後、1秒程度で「Cr」になります)。

消去したいCFカードをターゲット側に接続します。マスター側には何も接続しないでください。

COMPキーを1秒以上押すとクリアするデータが00 FF 00...と変わります(クリアするデータとはCFカード全体に上書きするデータです)。どちらかを選んでください(電源投入時は00です)。

COPYキーを押すとクリア動作を始めます。COPYキーを1秒以上押すとクリア動作の後、続けてクリアの確認動作(「Dr」表示、クリアダブルモード)を行います。

クリア動作の終了後、クリアされているかどうかの確認をする場合はCOMPキーを押して下さい(1秒未満)。クリアの確認動作を始めます。クリアダブルモードを行った場合は必要ありません。

動作が終了したらCFカードを取り外します。

他にもクリアしたいCFカードがある場合は から繰り返します。

通常のコピー、比較動作を行う場合は一旦電源を切り、再度入れ直してください。終了する場合はCFカードを取り外し、*CFD-100*の電源を切ります。

(2) 動作プログラムのバージョン表示

*CFD - 100*はマイコンに書き込まれたプログラムで動作しています。このプログラムのバージョンを表示することができます。

*CFD - 100*にACアダプタからのコードを接続し、ACアダプタをAC100Vのコンセントに接続します。*CFD - 100*のSTOPキーを押しながら電源スイッチを押し電源を入れます。7セグメント表示にバージョンが表示された後、STOPキーを押すのを止めます。電源ON後1秒程度で表示します。「1.0」と表示された場合プログラムのバージョンは1.0です。

この後は通常の動作になります。

(3) 動作音設定

*CFD - 100*は通常コピー、比較、クリアなどの動作を無音で行います。動作音設定をONにすると、[カリカリ]と音を立てながら動作します。音で動作中の確認ができます。また、音の高さである程度の動作速度がわかります。

出荷時、動作音設定はOFFになっています。

*CFD - 100*にACアダプタからのコードを接続し、ACアダプタをAC100Vのコンセントに接続します。*CFD - 100*のCOPYキーを押しながら電源スイッチを押し電源を入れます。動作音設定がOFFになっている場合はONに、ONになっている場合はOFFになります。電源ON後1秒程度で、7セグメント表示に動作音設定がONになったときは「b0」、OFFになったときは「bF」を表示します。

この後は通常の動作になります。

2 . 4 *CFD - 100*使用上の注意

本機は著作権法で許された範囲のコピーを目的として使用するものです。著作権法で許されない目的に使用しないでください。

記入面上

CE

CE

